

大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科 研修講座

## 認知症と嚥下障害 ～その特徴と栄養手段の選択・倫理～

講師：本多 知行先生（白石共立病院 大阪保健医療大学客員教授）

みなさまから多くのご要望をいただいた認知症による嚥下障害について、  
本多知行先生にご講演いただける運びとなりました。どうぞご参加ください。

### 【講演要旨】

日本の認知症罹患数は2020年には300万人と試算されている。認知症による嚥下障害は13～57%に存在することから、増加する認知症患者における嚥下障害は重要な問題である。認知症のタイプにより嚥下障害の特徴がある。先行期障害が強い時期やBPSDを有する時期での嚥下障害への対応は難渋する。終末期としての栄養手段や倫理も大きな問題である。今回は認知症と嚥下障害についての基礎的概要をまとめてみたい。 本多知行

日時 H30年 12月1日(土) 16時～18時（受付開始15時30分）

会場 大阪保健医療大学 2号館 大阪市北区天満1-17-3

定員 200名（先着順）

受講料 無料

日本摂食嚥下リハビリテーション学会単位セミナー（Ⅱ）10単位

申込方法 下記①～④を明記の上、メールでお申し込みください。

1週間以内に返信メールを送ります。

※届かない場合は必ず電話でお問合せをお願いします。

①氏名 ②ご所属 ③ご連絡先（電話番号とメールアドレス）

④嚥下リハ学会認定士取得の有無

※ご連絡先は、急な連絡が生じた場合に利用させていただきます。

申込先 [st-senkouka@ohsu.ac.jp](mailto:st-senkouka@ohsu.ac.jp)

お問合せ 大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科

TEL：06-6354-0091

